



無理なく、続けられる

ナチュラループラス®

The Global Healthcare Company

笑顔のために、人のために、世界のために。
社会貢献活動レポート 2011



ナチュラループラス 社会貢献活動レポート 2011

目次

社会貢献活動の理念	1	社会支援活動	10
社会貢献活動の概要	2	盲導犬育成支援活動	
社会支援活動	3	概要・活動内容	11
ナチュラループラスこども基金		環境保全活動	12
概要	4	ナチュラループラス『NEXT100』おそうじキャラバン	
活動内容 ①	5	概要・活動内容	13
活動内容 ②	6	視覚障がい者支援活動	14
活動内容 ③	7	社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会 特別協賛	
活動内容 ④	8	皆さまへのごあいさつ	15
運営理事会・社外理事	9	沿革 ①	16
		沿革 ②	17

微力でも、無力じゃない。
小さくても、多くの幸せをつくりたい。
一人ひとりに、一つひとつの笑顔を。

もっとステキな笑顔が、もっとたくさん増えますように。

わたしたちナチュラループラスは、

人と人との絆を何よりも大切にするネットワークビジネスの会社です。

私たちが目指す企業の社会的責任と貢献とは、

単なる寄付や資金提供などの支援だけではなく、会員の皆さまとともに、

社会へ“参加する”ことを何よりも重視した活動に特長があります。

それはまさに、ネットワークビジネスならではの「絆」を原動力にした社会貢献活動。

絆を深め、絆を活かし、会員の皆さまと力を合わせることで

社会に役立つ活動の輪が大きく広がっていく。

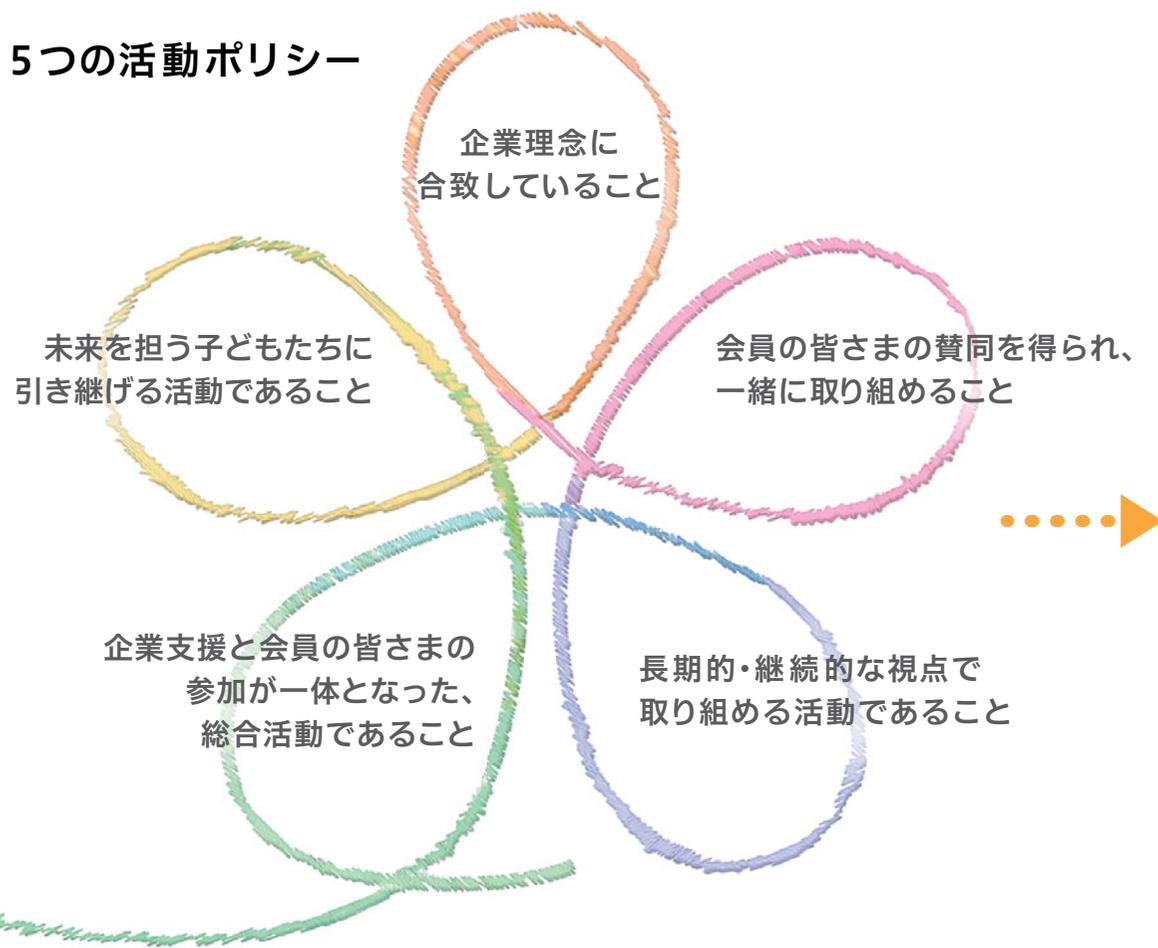
笑顔のために、人のために、世界のために。

ナチュラループラスの社会貢献は強い絆のチカラでできています。



私たちの社会貢献活動には、理念に基づいた5つの活動ポリシーがあります。
さまざまな社会貢献活動の中から活動ポリシーに合った案件を厳選して進めています。
また、取り組みには、基金や寄付による支援型活動、会員の皆さまと社員が
共同で参加する参加型活動があります。

5つの活動ポリシー



取り組み方

支援型活動

基金や寄付などで、社会支援活動の充実と社会の発展に寄与します

参加型活動

社会・地球への“おもいやり”の気持ちを持ち、会員と社員が共同で参加します



子どもたちの笑顔を、夢を、 大きくふくらませたい。

たのしみにしていたサマーキャンプで、
ライブを見た。ギターもカッコよかったし、
ドラムもすごくて、ボーカルは……
あんな風に歌いたい！

今までのぼくの毎日は、「これがしたい」
なんて考えたこともなかったし、
教えてくれる人もいなかった。

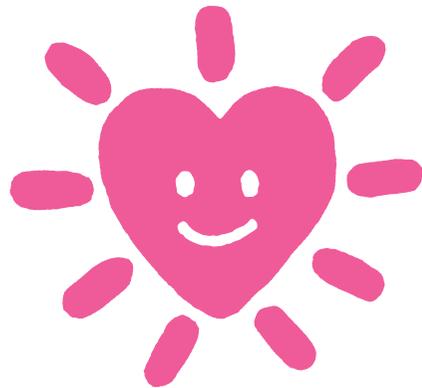
でも、今は違う。

話を聞いてくれる人が、そばにいる。
カッコいい大人になりたい。
はじめて、そう思えたんだ。



社会支援活動 ナチュラループラスこども基金

原因不明の難病、いじめや虐待などで苦しみ、悩む子どもたちがいます。私たちは、すべての子どもたちが“笑顔”で過ごせるように、2008年9月『ナチュラループラスこども基金』を設立。「100円」の寄付金が付いた「こども基金商品」による寄付金とナチュラループラスの拠出金をあわせ、子どもたちを支援している各団体へお送りしています。



こども基金 商品



100粒入



200ml × 30パック入

こども基金スーパー・ルテイン ボトルタイプ
11,600円【11,500円(税込) + 寄付金**100円**】
 こども基金IZUMIO チアパック
11,600円【11,500円(税込) + 寄付金**100円**】

こども基金 募金箱



東京・大阪・北海道・福岡の各サロンに「こども基金 募金箱」を設置し、サロンを訪れた会員の皆さまに募金のご協力をいただいています。

『こども基金』寄付金の流れ



「こども基金商品」のご購入やサロン募金など、会員の皆さまからの寄付金が『こども基金』へ繰り入れられます。会社からも支援金を拠出します。

会員の皆さまからの寄付金は、子どもたちへの支援活動のみを用途としています。『こども基金』運営にかかる経費は、会社拠出金の一部で賄います。

子どもたちを支援している各団体へ寄付金を送ります。



“100円のおもいやり”が、未来を担う子どもたちのための活動に役立てられます。



認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク 主催行事



笑顔の声

- ▶ 去年は雨で気球に乗れなくて残念だったけど、今年は飛んでよかった。普段は辛いこともあるけど、このキャンプでみんなに会うのが楽しみなので、がんばれます。(参加児童・男子)
- ▶ かかりつけの先生に勧められて、今年初めて参加しました。医療スタッフやボランティアの方のおかげで安心して楽しめました。普段、家族みんなで出かけることは難しいのですが、このキャンプで兄弟も楽しんでいたので本当に良かったです。(30代・母親)

サマーキャンプ2011“がんばれ共和国” 黒潮おさかなキャンプ

難病の子どもたちとご家族が医療スタッフのバックアップのもと、「友だちつくろう」を合言葉に楽しい時間を過ごしました。

- 開催場所 ホテル三景園(静岡県焼津市)
- 開催日 2011年8月5日(金)～7日(日)
- 参加者数 127名(25家族、ボランティア45名)

認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

原因が不明、治療法が確立されていないなどの難病や慢性疾患とたたかう20万人以上の子どもたちとその家族を支えています。



子どもたちの“明日を生きる力”を支えています

認定NPO法人
難病のこども支援全国ネットワーク
専務理事 小林信秋氏

全国各地で行っている「がんばれ共和国キャンプ」は、希望者が多く「キャンセル待ち」の状態ですが、2009年度から『こども基金』のご支援により、開催地が1カ所増えました。深く感謝しております。難病で苦しむ子どもたち、その親、関係者が出会い、さまざまな想いを共有する貴重なひとときです。未永くご支援いただけたらうれしく思います。



児童福祉NPO法人 子どもの村を設立する会 主催行事



淡路島宿泊体験学習～絆～

児童福祉施設「迦陵園(かりょうえん)」の子どもたち45名がたくさんの人と出会い、自然の中でのびのびと遊びました。

- 開催場所 スプリングゴルフ&アートルゾート淡路
- 開催日 2011年7月23日(土)～24日(日)
- 参加者数 87名(子ども45名、ボランティア42名)

児童福祉NPO法人 子どもの村を設立する会

育児放棄や虐待などで心に傷を負った子どもたちやそのご家族へのカウンセリング、児童虐待防止の啓蒙、子育て支援などに取り組んでいます。



『こども基金』の活動で、
傷ついた子どもたちが
“笑顔”で未来に伸びています

児童福祉NPO法人 子どもの村を設立する会
名誉会長 山中康裕氏

ボランティアにも参加いただいた会員の皆さまが、子どもと真剣に向き合う姿は、子どもたちに強い絆、信頼となって心に刻まれています。大自然に包まれた出会いは、共に癒されています。このようなイベントは末永く継続してこそ意味があります。会員の皆さまとともにこのイベントを継続していただけたらと思います。今後もよろしく願いいたします。

笑顔の声

- ▶ ホテルの部屋がお姫様みたいで素敵だと思いました。旅館や民宿は泊まったことがあるけど、ホテルははじめてだったので楽しかったです。(参加児童・女子)
- ▶ 同じ京都市内の児童養護施設ですが、普段は他の施設の先生方と交流はあまりありません。今回「子どもの村を設立する会」の方から機会を与えていただき、他施設のやり方や先生のお話が聞けて大変勉強になりました。(施設職員)



東日本大震災 被災地(宮城県12地域)の子どもたち支援



笑顔の声

- ▶ プロ野球の試合を観にきたのは、はじめてです。この雰囲気、この熱気…。これから先、忘れられそうにないです。(参加児童・男子)
- ▶ クラッチ(楽天のマスコット)に会えてうれしかった。(参加児童・男子)
- ▶ 実際に選手が打っているところを見られて、本当に楽しかった！
(参加児童・男子)
- ▶ 子どもたちの笑顔が見られて、本当にうれしいです。
(参加児童・保護者)

プロ野球 「東北楽天ゴールデンイーグルス戦」に招待

東日本大震災 被災地(宮城県12地域)の子どもたちの笑顔に貢献するという趣旨のもと、地元・東北楽天ゴールデンイーグルス vs オリックスバファローズの試合への招待ツアーを開催しました。当日、スタジアムには試合の迫りに興奮した子どもたちの歓声が響き渡りました。

- 開催場所 日本製紙クリネックススタジアム宮城
- 開催日 2011年7月16日(土)・17日(日)
- 参加者数 394名(2日間合計)





公益財団法人 日本盲導犬協会 主催行事



盲導犬学校キャラバン

盲導犬の育成と視覚障がい者の社会参加を推進し、活動を行っています。実際に盲導犬と触れ合えるセミナーや体験会を行うことで、盲導犬の役割、必要性を伝えています。

- 開催場所 全国の小・中学校
- 開催日 2011年4月から2012年3月までに
全国の小・中学校を中心に100校を訪問

公益財団法人 日本盲導犬協会

盲導犬の育成と視覚障がい者の社会参加を推進し、活動を行っています。実際に盲導犬と触れ合えるセミナーや体験会を行うことで、盲導犬の役割、必要性を伝えています。



**盲導犬がより身近になる
社会の実現に向けて、
ともに歩んでいただいています**

公益財団法人 日本盲導犬協会
普及推進事業統括室 飯田篤史氏

「盲導犬学校キャラバン」は、生徒や保護者の方々に実際に盲導犬の仕事を見ていただき、街で目の不自由な人や盲導犬に出会ったらどうしたらいいかを知ってもらう取り組みです。盲導犬をより身近に感じ、目の不自由な人が暮らしやすい社会を実現したい。このような私たちの想いに賛同していただき、深く感謝しております。

笑顔の声

▶ 目の不自由な人と同じ感覚になる「アイマスク」体験は、光の全く入ってこない、今まで考えたこともない世界でした。とにかくこわかった。目の不自由な人をリードする「盲導犬」は絶対に必要だと思う。

(学校キャラバン 参加児童・男子)



ひとつの“おもいやり”が“笑顔”に

『ナチュラループラスこども基金』は、会員の皆さまの“100円のおもいやり”で成り立っています。数多くの方々の“100円のおもいやり”が公正に管理・運営されるために設立された『こども基金』運営理事会と社外理事の方々のメッセージをご紹介します。

『こども基金』運営理事会

『こども基金』は「ナチュラループラスこども基金 運営理事会」が運営します。メンバーは理事長・理事で構成され、基金を公正に運営するため、社外理事にもご就任いただいています。運営理事報告会は、毎年1回、秋に実施し、『こども基金』の収支、活動の報告をしています。



理事長／名越隆昭
 (株式会社ナチュラループラス 代表取締役社長)
 理事／鈴木隆之(常務取締役)
 村上秀都(取締役)
 水野克裕(取締役)
 社外理事／宇佐美覚了(社会教育家)
 鈴木光司(作家)

『こども基金』社外理事 メッセージ



子どもを“笑顔”にする
 「おもいやり」の気持ちを広げていきます

社会教育家 宇佐美覚了氏

子どもたちに必要なのは、励ましの言葉ではなく、心の栄養です。会員の皆さまの温かいまなざしと思いやりの心が、『こども基金』の実践的な活動に姿を変え、子どもたちに「人の絆、人の優しさ」を伝えていると思います。

< 宇佐美覚了(うさみかくりょう) >

1937年三重県生まれ。社会教育家。理論と現実を重視し、子どもたちの「やる気と勇気」を育てる指導で評価が高い。社会文化功労賞受賞。『今日も！幸せありがとう』など著書多数。



『こども基金』がやるべきことは、
 世の中の「光」を見せること

作家 鈴木光司氏

子どもの元気の源は「楽しい体験」。その体験は、将来に向けての夢や希望も膨らんでいきます。今後の『こども基金』の大きな活動ポイントになるのではないのでしょうか。

< 鈴木光司(すずきこうじ) >

1957年静岡県生まれ。『楽園』で作家デビュー後、小説『リング』シリーズがベストセラーとなる。最新刊は長編小説『鋼鉄の叫び』。



不安を、安心に変えるために。
喜びを、さらに大きくするために。

盲導犬のロッキーと
いっしょに歩くようになって、
外出の楽しみが2倍になった。
歩行訓練は思ったより大変だったけど、
目的地に着いたとき、
ロッキーもうれしそうだった。
息づかいや体温、そしてハーネスを通して、
お互いの気持ちができる。
ロッキー、これからも
いろんな所へ行きたいね。



社会支援活動 盲導犬育成支援活動

私たちは公益財団法人 日本盲導犬協会の賛助会員として、盲導犬育成の支援活動、啓発活動を行っています。毎年実施している、「日本盲導犬協会訓練センター見学会」と「日本盲導犬協会セミナー」は盲導犬の必要性や、目の不自由な方々を理解し、学ぶ機会となっています。



日本盲導犬協会訓練センター見学会 『夏休み親子体験DAY』



会員の方とそのご家族を日本盲導犬協会の訓練センターにご招待し、盲導犬の訓練の様子を見学しました。

- 開催場所
島根あさひ訓練センター
- 開催日
2011年7月10日(日)
- 参加人数
約40名



日本盲導犬協会セミナー



全国の各サロンに盲導犬と盲導犬ユーザーをゲストにお迎えし、皆さまに盲導犬に対するご理解を深めていただくセミナーを実施いたしました。

□ 開催場所	開催日	参加者数
大阪サロン	2011年7月30日(土)	36名
北海道サロン	2011年8月20日(土)	20名
福岡サロン	2011年8月27日(土)	19名



街をキレイにすると、
気持ちまでキレイになる。

環境保全活動
ナチュラループラス『NEXT100』
おそうじキャラバン



私は毎朝、
ウォーキングに行く公園の掃除をする。
どんな時でも癒しをくれる公園に、
「ありがとう」の気持ちをこめて。
ある朝、私と同じように
公園を掃除する人たちに出会った。
言葉は交わさなかったけれど、
目が合うとお互い笑みがこぼれた。
青々と輝く木々に囲まれて、みんな、
生き生きとしている。
今日も一日元気でがんばろう。
爽やかな風とともに、
深い充足感が全身に広がった。



環境保全活動 ナチュラループラス『NEXT100』おそうじキャラバン

100年後も輝く毎日を送りたい。環境活動の一環として、生活の場である地域の美観を保つために、全国各地の会員の皆さまとともに継続的な清掃活動に取り組んでいます。



『NEXT100』おそうじキャラバン in 沖縄

沖縄および九州ブロックから会員の方とそご家族、一般の方を含めて127名の方が参加して、那覇市・新都心公園の敷地内を清掃しました。周辺の歩道には、枯れ葉や、ペットボトルや空き缶などが散在していましたが、親子やグループの方々に協力し合い、手際よく、楽しく実施。2時間あまりに及んだ清掃活動で、可燃ゴミ78袋、ペットボトル3袋、空き缶1袋、空きビン、割れたガラス破片1袋のゴミを回収しました。ゴミの中には畳、破れた傘、卓上ガスコンロなどの不法投棄されたものも多数集まりました。

- 開催場所 沖縄県那覇市・新都心公園
- 開催日 2012年1月22日(土)
- 参加者数 127名

約83袋※分のゴミを回収
※90リットル入りゴミ袋

これまでの おそうじキャラバン 活動歴

	開催日	開催地	参加人数	ゴミの量
第1回	2008年 7月 4日(金)	静岡県沼津市	230名	約100袋
第2回	2008年12月13日(土)	沖縄県那覇市	401名	約150袋
第3回	2009年 5月17日(日)	大阪府大阪市	340名	約 46袋
第4回	2009年 6月27日(土)	北海道札幌市	192名	約 22袋
第5回	2009年11月 8日(日)	宮城県松島町	632名	約 77袋
第6回	2009年12月 9日(水)	香川県高松市	147名	約165袋
第7回	2010年 6月 5日(土)	東京都大田区	385名	約 26袋



東京ヘレン・ケラー協会チャリティコンサート 特別協賛

協会創立60周年記念『ハッピー60thコンサート』

全国唯一、盲学生のための音楽コンクールを続ける社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会の創立60周年記念チャリティコンサートにナチュラループラスが特別協賛。視覚障がい者への支援拡大を目的に集まった著名音楽家の演奏に、会場は感動の輪に包まれました。



- 開催場所 第一生命ホール
(晴海トリトンスクエア内)
- 開催日 2011年1月23日(日)
- 出演者 和波孝禧(バイオリニスト)
イ・ジョヒョク(ピアニスト)
綱川泰典(フルート奏者)
澤田理絵(ソプラノ歌手)



社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会



1948年のヘレン・ケラー女史来日時に集まった基金を基に、1950年に設立された視覚障がい者の支援活動に取り組む社会福祉法人です。鍼灸師養成施設、点字出版社、点字図書館、盲人用具センターなど、総合的支援を展開。さらに、1949年から盲学生のための音楽コンクール『ヘレン・ケラー記念音楽コンクール』を開催し、国際的に活躍する音楽家を多数輩出しています。

「ナチュラループラスらしい活動ですね」。
私たちの社会貢献活動を評してくれる、こんなにうれしい言葉はありません。

「ナチュラループラス」の社会貢献活動は、
会員の皆さまからのご支援とあたたかな思いやりから成り立っています。
“一人ひとりができることは小さくても、皆で思いやりを
積み上げていけば、やがて大きな運動になる”
そう信じて、不器用ながらも独自の社会貢献活動に取り組み、
8年目を迎えることとなりました。

「ナチュラループラス」らしい活動、
それは、私たちのヒューマンネットワークの中に脈々と流れる
“絆”の力を活かしていくことに他なりません。
会員の皆さまからいただいた、かけがえのないあたたかな思いやりを
しっかりと受け止め、ひとつでも多くの笑顔が生まれる世界の実現に向けて、
歩んでいきたいと切に願っています。

「ナチュラループラス」は、これからも私たちらしい社会貢献活動に、
いま以上に取り組んでまいります。



株式会社ナチュラループラス
代表取締役社長

名越 隆昭

社会貢献活動の沿革①

- 2005 .07 ■ 「第2回盲導犬チャリティLPGAエバーグリーンゴルフカップ」への協賛
- .08 ■ 特定非営利活動法人 ギニア日本交流協会への支援開始
- .09 ■ ギニア共和国・ポツファ市への学校建設開始
- .10 ■ 「第13回富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛
- 2006 .01 ■ ナチュラリープラス 社会貢献ポリシーの発表、参加型支援活動開始
- .07 ■ 大阪、福岡サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- 東京、北海道サロンにて「ナチュラリープラスの森説明会 & 自然観察会」開催
- 財団法人 日本盲導犬協会 神奈川訓練センターにて「盲導犬訓練センター子供体験DAY」開催
- .08 ■ 東京・北海道サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- .09 ■ 大阪、福岡サロンにて「ナチュラリープラスの森説明会 & 自然観察会」開催
- 「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- 「第14回富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛
- .10 ■ 「第3回盲導犬チャリティLPGAエバーグリーンゴルフカップ」への協賛
- .12 ■ 東京、北海道サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- 2007 .01 ■ 財団法人 日本盲導犬協会およびNPO法人 バードライフ・アジアへ、会員から寄せられた募金総額(2006年度分)を贈呈
- .03 ■ 大阪、福岡サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- .04 ■ 東京、北海道サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- 日本盲導犬総合センター「盲導犬の里 富士ハーネス」見学会開催
- .05 ■ 油山自然観察の森(福岡)、大阪南港野鳥園(大阪)にて「自然観察会」開催
- .06 ■ 新宿御苑(東京)にて「自然観察会」開催

- .08 ■ 北海道サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- .09 ■ 「第15回富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛
- .11 ■ ナチュラリープラスの森候補地の決定
- 「ナチュラリープラスカップ 第1回視覚障害者ゴルフ大会」への特別協賛
- 2008 .02 ■ 財団法人 日本盲導犬協会およびNPO法人 バードライフ・アジアへ、会員から寄せられた募金総額(2007年度分)を贈呈
- .04 ■ 『NEXT100』発表
- .06 ■ ミャンマー・サイクロンおよび中国・四川大地震被災地に義援金送付
- 大阪、北海道、福岡サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- .07 ■ 『ナチュラリープラスこども基金』発表
- 静岡県沼津市にて「ナチュラリープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催
- 岩手・宮城内陸地震被災地に義援金送付
- 日本盲導犬総合センター 盲導犬の里 富士ハーネスにて「夏休み親子体験DAY」開催
- .08 ■ 財団法人 日本盲導犬協会 仙台、神奈川訓練センターにて「夏休み親子体験DAY」開催
- .09 ■ 『ナチュラリープラスこども基金』開始
- 「第16回富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛
- 『ナチュラリープラスこども基金』より、NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」へ支援開始
- .12 ■ 沖縄県那覇市にて「ナチュラリープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催
- 2009 .02 ■ 財団法人 日本盲導犬協会へ、会員から寄せられた募金総額(2008年度分)を贈呈
- .04 ■ 『ナチュラリープラスこども基金』より、児童福祉NPO法人「子どもの村を設立する会」へ支援開始

社会貢献活動の沿革②

- 2009 .05 ■ 大阪府大阪市にて「ナチュラループラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催
- .06 ■ 大阪、北海道、福岡サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- 『ナチュラループラスこども基金』支援により2009年「盲導犬学校キャラバン」開始
- 北海道札幌市にて「ナチュラループラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催
- .07 ■ 財団法人 日本盲導犬協会 仙台訓練センターにて「夏休み親子体験DAY」開催
- .08 ■ 財団法人 日本盲導犬協会 神奈川訓練センターにて「夏休み親子体験DAY」開催
- 『ナチュラループラスこども基金』より、児童福祉NPO法人「子どもの村を設立する会」主催研修「親子で1日ほっこりしましょう」を支援
- 『ナチュラループラスこども基金』より、NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催「がんばれ共和国 富士山キャンプ」を支援
- .09 ■ 「第17回富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛
- .11 ■ 宮城県松島町にて「ナチュラループラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催
- .12 ■ 香川県高松市にて「ナチュラループラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催
- 2010 .01 ■ 『ナチュラループラスこども基金』支援により2010年「盲導犬学校キャラバン」開始
- .06 ■ 東京都大田区にて「ナチュラループラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催
- .07 ■ 大阪、北海道、福岡サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- 『ナチュラループラスこども基金』より、児童福祉NPO法人「子どもの村を設立する会」主催研修「絆・自立の再生村づくり」を支援
- 財団法人 日本盲導犬協会 仙台訓練センターにて「夏休み親子体験DAY」開催
- 『ナチュラループラスこども基金』より、財団法人 日本盲導犬協会主催3泊4日研修 全盲児童自立支援プログラム「ワン！ぱくっ子サマースクールin仙台」を支援
- .08 ■ 財団法人 日本盲導犬協会 神奈川訓練センターにて「夏休み親子体験DAY」開催

- 『ナチュラループラスこども基金』より、認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催「がんばれ共和国 黒潮おさかなキャンプ」を支援
- .09 ■ 「第18回富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛
- 2011 .01 ■ 社会福祉法人「東京ヘレン・ケラー協会」主催 創立60周年記念チャリティー「ハッピー60thコンサート」への特別協賛
- .02 ■ 認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」から感謝状を授与
- .07 ■ 財団法人 日本盲導犬協会 島根あさひ訓練センターにて「親子体験DAY」開催
- 『ナチュラループラスこども基金』より、東日本大震災 被災地の子どもたちを、プロ野球「東北楽天ゴールデンイーグルス戦」に招待
- 『ナチュラループラスこども基金』より、児童福祉NPO法人「子どもの村を設立する会」主催研修「淡路島宿泊体験学習～絆～」を支援
- 大阪サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- .08 ■ 東日本大震災被災地に義援金送付
- 『ナチュラループラスこども基金』より、認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催「がんばれ共和国 黒潮おさかなキャンプ」を支援
- 北海道、福岡サロンにて「財団法人 日本盲導犬協会セミナー」開催
- .01 ■ 沖縄県那覇市にて「ナチュラループラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催

2012

株式会社 ナチュラループラス

〒106-6035

東京都港区六本木1-6-1泉ガーデンタワー35F

TEL/03-6230-3311 FAX/03-6230-3011

URL/http://www.naturally-plus.com



ナチュラループラス
こども基金

NATURALLY PLUS
**NEXT
100**

未来をひらく
100年計画

